

平成30年第1回大田原市議会定例会

質 問 通 告 表

代表質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成30年 2月28日	水	午後 1時頃から	1 政友会第一 高 崎 和 夫 議員 2 政友会第二 引 地 達 雄 議員 3 一 誠 会 滝 田 一 郎 議員
3月 1日	木	午前10時	4 政友公明会 小 池 利 雄 議員

一般質問

期 日	曜日	開始時間	質 問 者
平成30年 3月 1日	木	午前 11時頃から	1 大豆生田 春美 議員 (政友公明会) 2 前 野 良 三 議員 (政友会第二) 3 星 雅 人 議員 (一 誠 会) 4 深 澤 賢 市 議員 (無 会 派)
平成30年 3月 2日	金	午前10時	5 櫻 井 潤一郎 議員 (政友会第一) 6 本 澤 節 子 議員 (無 会 派) 7 中 川 雅 之 議員 (無 会 派) 8 印 南 典 子 議員 (一 誠 会)
平成30年 3月 5日	月	午前10時	9 弓 座 秀 之 議員 (政友会第二) 10 秋 山 幸 子 議員 (無 会 派) 11 鈴 木 央 議員 (一 誠 会) 12 小野寺 尚 武 議員 (無 会 派)

大 田 原 市 議 会

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会第一・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年度予算編成について	(1) 市長の市政運営に対する基本的な考え方について伺いたい (2) 黎明の年に対する考え方について伺いたい (3) 新規事業及び重点項目について伺いたい
2 新庁舎について	(1) 新庁舎の進捗状況について伺いたい (2) 建築市場の高騰による契約金の増額について伺いたい (3) 新庁舎建設に係る総事業費の内訳について伺いたい (4) 新庁舎に係る財源の内訳について伺いたい(起債、補助金等) (5) 新庁舎のランニングコストは幾らくらいになるのか伺いたい (6) 免震装置はどの程度の震度で作動し、どの位まで耐えられるのか伺いたい (7) 新庁舎の周辺整備について伺いたい (8) 今後考えらえる新たな工事費について伺いたい(電話、パソコン、コピー機等)
3 大田原バイオマス産業都市構想について	(1) 産業都市構想の概要と市長の思いについて伺いたい (2) バイオマス活用推進協議会の内容について伺いたい
4 八溝山周辺地域定住自立圏構想について	(1) ドクターヘリの導入計画について伺いたい (2) PDCAサイクルの中での改善点について伺いたい (3) 平成31年以降の新規事業について伺いたい
5 高校再編について	(1) 規模の特例校に対し、学校運営協議会制度は今後

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	1	議席番号	24	質問者	政友会第一・高崎 和夫

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
6 農業行政について	<p>必須と思うが、本市としての協力について伺いたい</p> <p>(2) 特例校に対する本市の支援について伺いたい</p> <p>(3) 特色ある学科、コース等設置要望について伺いたい</p> <p>(1) 平成30年の本市の生産調整について伺いたい</p> <p>(2) 平成30年度の水田活用直接支払い交付金(概要)の改正点について伺いたい</p> <p>(3) 野獣対策について</p> <p>① イノシシの昨年(1月~12月)の本市での捕獲実績と被害面積について伺いたい</p> <p>② 那珂川町と連携したジビエ販売協力とジビエとしての利用要請について伺いたい</p> <p>③ ニホンジカ対策について伺いたい</p> <p>④ 防護柵の設置事業について伺いたい</p> <p>⑤ 職員の捕獲隊の養成について伺いたい</p>
7 廃校について	<p>(1) 廃校後の現在の利活用について伺いたい</p> <p>(2) 未利用校の今後の活用計画等について伺いたい</p>

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	20	質問者	政友会第二・引地 達雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 太陽光発電施設に関する設置条例案について	(1) 本市の太陽光発電施設の現状と今後の見込みについて伺いたい (2) 将来の環境保全のためにも、設置に関する条例を制定すべきと思うが考えを伺いたい
2 大田原移住・定住促進事業について	(1) 移住定住サポートセンター開所後の実施事業と具体的な内容について伺いたい (2) さまざまなセミナー等を開催しているが、反響について伺いたい (3) 移住定住の実績と見込みについて伺いたい
3 防災と減災を意識した災害に強いまちづくりの推進について	(1) 自主防災組織の設置組織数と今後の設置見込みについて伺いたい (2) 自主防災組織の運営補助について伺いたい (3) 防災行政無線設置の計画について伺いたい
4 大田原マラソンについて	(1) 去年の最終申込者数と出場者数について伺いたい (2) 日帰り参加者と宿泊参加者の割合について伺いたい (3) 宿泊参加者を増やすなど、地域活性化へ結びつけるための改善策について伺いたい
5 とちぎ国体について	(1) 国体会場の会場整備と周辺整備について伺いたい
6 公園等の管理及び整備について	(1) 黒羽城址公園・高館公園・ポップオ農園の管理について伺いたい (2) しらさぎ湖の整備計画について伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	20	質問者	政友会第二・引地 達雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
7 企業支援チームについて	(1) 市企業誘致庁内連絡調整会議発足後の経過について伺いたい
8 公共用地の利用について	(1) 国有地払下げ後の土地利用について伺いたい (2) 住宅団地等の造成計画の考えについて伺いたい

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	3	議席番号	5	質問者	一誠会・滝田一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年度大田原市 予算編成について	(1) 優先重点事業について (2) 新規拡充事業について
2 財政の健全化及びICT 活用等による市民サ ービスの向上並びに行 政の効率化について	(1) 財政の健全化に向けた施策及び課題について (2) ICTを活用した行政の効率化について (3) 窓口業務及び庁舎案内の民間委託等について (4) 市役所職員の人事構成について
3 子どものインフルエン ザ対策等子育て支援施 策の拡充について	(1) 子育てコンシェルジュ配置及び産婦健康診査等 子ども・子育て支援事業について (2) 保育園の民営化及び待機児童について (3) 子どものインフルエンザ対策について
4 包括的支援事業につい て	(1) 生活支援体制整備事業の進捗状況及び課題につ いて (2) 生活支援コーディネーター及び協議体について
5 工業団地を核とした産 業の活性化及び農林畜 産業の振興並びに雇用 促進について	(1) 工業団地の新規開発について (2) 工業団地既存企業及び資生堂等進出企業への支 援並びに雇用促進について (3) 農林畜産業及び地場産業育成による雇用創出に ついて (4) 圃場整備及び水稻の計画生産並びに野菜選果場 建設による本市の営農の確立について
6 バイオマス産業都市構 想の早期具現化に向け て	(1) 実施計画の進捗状況と平成30年度事業につい て (2) 地域材エネルギー利用プロジェクトについて
7 立地適正化計画策定に 伴う都市計画区域の指 定について	(1) 都市機能誘導区域及び居住誘導区域を想定して の新たな都市計画区域の指定について (2) 立地適正化計画策定における期待値について

質問区分	代表質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	4	議席番号	14	質問者	政友公明会・小池 利雄

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 学校での心肺蘇生教育の普及推進及び突然死ゼロを目指した危機管理体制の整備について	(1) 本市の小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の方向性について伺いたい
2 中小企業支援について	(1) 中小企業のものづくり支援周知について伺いたい (2) 事業承継支援制度の周知について伺いたい
3 大田原市の観光振興事業について	(1) 大田原ブランドの推進状況と今後の計画について伺いたい (2) 黒羽地区のキャンプ場の整備計画について伺いたい
4 独居高齢者支援について	(1) 本市の独居高齢者支援の現状について伺いたい (2) ほほえみセンターが近くに無い自治会への取り組みについて伺いたい
5 予防接種について	(1) 予防接種日程管理支援の現状について伺いたい (2) 予防接種スケジューラーの導入について、市の考えを伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	1	議席番号	13
		質問者	大豆生田 春美

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 認知症対策について	<p>(1) 認知症サポーターステップアップ講座の受講者数と受講後の活動内容について伺いたい</p> <p>(2) 若年性認知症対策の現状を伺いたい</p> <p>(3) 若年性認知症の正しい理解のため、市民への普及啓発が必要と思うが考えを伺いたい</p>
2 新生児聴覚検査について	<p>(1) 新生児聴覚検査費助成制度導入の考えはあるか伺いたい</p>
3 産後の母子への支援について	<p>(1) 昨年4月より開始した産前産後サポート事業、養育支援ヘルパー派遣事業、産後ケア事業の利用者へのアフターフォローについて伺いたい</p> <p>(2) 来年度開始予定の産婦健康診査事業の詳細を伺いたい</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	2	議席番号	17	質問者	前野 良三

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 市道整備について	(1) 市道大神福原線の改良工事区間の延長について伺います
2 記念樹の森について	(1) 白紙撤回後の新たな計画について伺います
3 市営温泉の利用料金について	(1) 五峰の湯並びに湯津上温泉やすらぎの湯利用者に対するシルバー料金の制定について伺います
4 動物愛護について	(1) 犬猫の避妊手術に対する助成枠拡大について伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	3	議席番号	3
		質問者	星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 本市におけるコミュニティスクールについて	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学校評議員制度との違いは何か (2) コミュニティスクール導入により、どんな効果があると考えているか (3) 学校運営協議会の役割や権限をどのように考えているか (4) 3つの機能のうち、「学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べる」とはどのようなことか (5) 3つの機能のうち、「個人を除いた教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べる」とはどのようなことか (6) 学校運営協議会の人数と人選についてどのように考えているか (7) 学校運営協議会の特定の委員の発言で学校運営が混乱することはないか (8) 教員の仕事量が増えるという話もあるが、対応は考えているのか (9) 教員・事務職員の加配措置は考えているか (10) 学校運営協議会の運営費や地域の協力者への謝金などの予算の拡充は考えているか (11) どのようなプロセスで保護者や地域住民の意見を学校運営に反映させていくのか (12) 地域の声や力を引き出すための手法は考えているか (13) 文部科学省のホームページには「地域みんなで子供たちの未来を考えるワークショップのすすめ」という資料があるが、同様の取り組み、似た取り組みを行うつもりはあるか (14) 学校運営協議会の決定に対して異議がある場合は、どのように対応すべきか

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	3	議席番号	3
		質問者	星 雅人

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
2 中学生のレジリエンス (精神的回復力、抵抗力)を高める教育プログラムの導入について	(15) 部活動に対して効果や影響はあるか (16) 放課後子ども教室の利用は考えているのか (1) ストレスマネジメント教育のプログラムを導入してはどうか

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	4	議席番号	11	質問者	深澤 賢市

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 刑務所移転について	<p>(1) 移転に向けての工程はどうなっているか</p> <p>(2) 市にとっての財政面や人口減少にどう影響するのか</p> <p>(3) 市としてはこれら施設の跡地利用をどう考えているのか</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	5	議席番号	7
		質問者	櫻井 潤一郎

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 公共交通の充実について	(1) 停留所の雨よけ・椅子等の設置について伺いたい
2 新たな文化振興としての貼り絵の普及について	(1) 貼り絵教室の開催について伺いたい
3 自転車に親しむ普及啓発及び環境整備について	(1) 自転車教室の実績と課題について伺いたい (2) 美原公園の旧交通公園跡地の再利用について伺いたい
4 スポーツの振興について	(1) 美原公園陸上競技場のナイター照明の設置について伺いたい (2) 屋内競技場の新設について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	6	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 教育問題について	<p>(1) 教師との関係で発生する不登校の増加について</p> <p>一昨年不登校児は10万147人と増加しています。全児童生徒数の3%を超えました。自殺者は244名です。一つの新たな特徴として、教師との関係での不登校の増加です。「先生に急に怒られてパニックになった」指導という名の暴力も問題になっています。先生の介在という複雑化するいじめ問題、原因の調査、対策に第三者委員会の設置が求められていると思いますがいかがですか</p> <p>もう一つの問題として、先生は残業が多く、余裕がなく苦しんでいます。その一つが部活動の指導の問題です。部活動補助員の活用など、抜本的な対策が必要です。加えて養護教諭の重視が必要です。大田原市での実情と対策についてお尋ねします</p> <p>(2) 中学校に入って急増する不登校生徒の増加について</p> <p>小学校では何とか学校に行っていた子どもが、中学校に通うようになって、不登校が増加する原因は何か。先生との関係が希薄になる。部活動でつまづく。厳しい校則がある。孤立し自殺が生じるなど、急に大人の世界に押しやられ、戸惑いの中での現象と思われます。学校側も中学校では不登校が増えるのは仕方がない、ととらえているのではないか。4月～7月にかけて、担任と生徒との関係をもっと密にする、緩やかな時期を設けてはどうかお尋ねします</p> <p>「校則はない方がいい」とする有識者の意見もあります。先生が、校則を守ることばかりを重視</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	6	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>し、気を取られて、生徒間のいじめなど大きなことを見失っています。これらの改善をどう考えますかお尋ねします。校則で縛るより子ども同士の対話と自主性を重視すべきです。</p> <p>教育長の「規範を重視」とのお考え、「モンスターペアレント」との表現、保護者の切実な悩みをパワハラで押しつぶす、議会の意見でも意に添わないものは無視する、これら4つの立場は、改められるべきです。</p> <p>先生と生徒との関係を抜本的に密接にして行くために、外部の専門家を含めた「楽しい学校」に変えていくための対策・検討委員会を早急につくる必要があるのではないかと提案いたします</p> <p>(3) 発達障害と不登校の問題に抜本的な対策を</p> <p>市は、発達障害が不登校の原因になった事例を明確につかんでいないとの答弁でしたが、これは担任の先生任せでは無理な課題です。保護者が個別に独自に対応してくださいでも無責任です。担任や養護教諭、保護者、スクールカウンセラー、専門の医師と相談するなど、個別具体的な対策が求められます。発達障害児対策はまず、障害の型と程度を検査で知ることが大切です。市としても検査体制の強化について子どもを切り捨てるのではなく、子どもの発達の遅れ部分を支え、すべての子の教育を保障し、一人ひとりの教育処方箋づくり、学校義務教育で子どもを育て、個性に合った教育対策を必ず考えるべきだと思いますがいかがですか。これが文科省の基本姿勢だと思いますがいかがですか。その実践には30人以下の学級編成が必要ですので提案いたします</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	6	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
2 バイオマス産業都市構 想について	<p>(1) ごみ発電について</p> <p>①12月議会詳細設計についての答弁の中で、採算性について「利益が出るのは20年から25年の計算です」とはどういう意味ですか。何に対して利益が出るという意味ですか。原価をいくりに計算しているのですか。運転経費はどの位かかりますか。ごみ発電を取り付けると内圧が高くなると聞いています。予測していない修繕費の増加をどのくらいに見ていますか。これらを加味したうえでの採算性なのか伺います</p> <p>②広域クリーンセンター大田原は、焼却日量88トン程度で、小規模発電です。庁舎内外での検討状況はどの程度行われたのかお尋ねします。どのような意見が出されたのか報告を求めます</p> <p>③ごみ発電はごみ減量・リサイクル促進と矛盾しますがどう考えていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックは、紙ごみの2倍のカロリーがあるが、ダイオキシン等の汚染物質の拡散、さらに塩化水素が発生し焼却炉の腐食、修繕費の増加をもたらします。どう考えますか ・人口減少とごみ減量についてどういう見通しをもっていますか。大田原市の人口ビジョンによりますと、15年後には1万人近い(9000人)減、25年後には1万5千人の減少となります。ゴミ量も減少する関係をどうとらえていますか <p>④ごみ発電について「迷惑施設」という地元への説明会開催は当然必要だと思いますが、市長は</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	6	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>どうお考えですか</p> <p>「モニタリング計測の際話しています」で済ましていいのでしょうか。住民の健康被害を無視する市長の基本姿勢の問題となります。はっきりとお答えください</p> <p>⑤焼却場の基幹部分の取替工事について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計はどうなっているのかお尋ねします。埼玉県秩父市での同型、同会社による事業との比較を行っていますかお尋ねします。20億から44億になった明確な理由をご答弁ください <p>(2)平成15年9月6日若草住民と結んだ「覚書」協定について</p> <p>広域クリーンセンター大田原が操業して今年2月末で15年が経過しました。15年前、新焼却場の建設を巡り、地元若草住民が2回のごみ搬入の実力阻止行動がありました。1回目は仮操業の10か月前。ダイオキシンが基準を超えている危険性や50年も耐え抜いてきた地元住民の苦しみを訴え、建設を止めて欲しいとの実力阻止行動でした。2回目は仮操業日に向け「15年後には出て行って」と期限付き住民協定を求めての15日間の阻止行動でした。7か月後、当時の前市長は、私ども、もとざわ夫婦と川下刈切平林自治会役員5名に、市の損失347万円の損害賠償金を、市の悪政に苦しんでいる住民に向かって請求する裁判に訴えました。宇都宮地裁は、市の態度は違法としたうえで、住民に慰謝料と広報に謝罪文の掲載を求めました。市はただちに東京高裁に控訴、市は和解案をことごとく拒否、7年の裁判</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	6	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>闘争の末、347万円の損害賠償請求は認めず、実力阻止は「住民が抱く健康面への影響等深刻な懸念にもとづくものであり」と正当な理由があったと高裁は認め、住民勝訴となりました。</p> <p>この闘争の最中に、住民と市・広域との間で結ばれたのが、この「覚書」です。この協定の中で「次期建設地について「早急に」調査検討を開始するものとする」と明確に書かれています。こうした中、15年が経過しました。協定の当事者であり、焼却場の立地市である大田原市長と那須地区広域行政事務組合管理者には、市民との「約束を守る責任がある」との声があります。約束がどう守られているのか当事者である津久井市長の明確な答弁を求めます。</p> <p>津久井市長がその気になれば、地元住民と期限付き協定を結ぶことは出来ます。例えば15年後「2033年2月末までに、他の場所に移転する」との協定を結べば移転できます。逆に、他の地域の移転の歴史が示す通り、期限を決めなければ移転は実現できません。市長の決意のほどを伺います。</p> <p>(3) 木質発電について</p> <p>①木質発電所の建設計画の現状について</p> <p>計画があるとすれば、近隣の木質発電所の状況をどうとらえているのかお尋ねします。私の調査結果については、私の議会報告に載せておきました。(2月4日新聞折り込み)</p> <p>放射能をかぶった森林の皆伐による燃焼は、煙による放射能の拡散と、8000ベクレル以上の高濃度放射能灰ができる危険があります。処分をど</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	6	議席番号	21
		質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
	<p>う考えていますか。国は那須町の伊王野において高濃度汚染土の地中埋設実験を行うようです。どのように見えていますか</p> <p>那珂川町の木質発電所では、排煙の集塵除去装置として電気集塵機(除去率96.6%以上)が使われているようです。バグフィルター(除去率99.9%以上)にすべきとの声がありますが、大田原市では業者にどう指導しますか</p> <p>大田原市での木質発電所の建設は50キロ圏内に5つ目となります。原料不足、放射能飛散など多くの問題を抱えています。中止すべきと思いますがいかがですか</p> <p>また、日光市の木質発電所建設についても地元での反対運動などで中座しています。建設者の株式会社トーセンは「発電所建設は困難に直面している」との情報もあります。大田原市でも同様なことにならないか、どうとらえていますか。木質発電所が建設されていないのに2億3,900万円が支給され問題となっています。補助事業のずさんさが明らかになっています。大きな企業に対する血税の無駄遣いではないかと思いますがいかがですか。</p> <p>(4) バイオマス産業都市構想の中止すべき、について</p> <p>① バイオマス産業都市構想による補助事業は、ごみ焼却場発電、木質発電所など採算のとりにくい大きな事業に資金を投入する、結局大きな企業に対する血税のパラマキになってしまいます。中止する考えはありませんか</p> <p>② 地域エネルギー自給の新たな事業、市民出資の小エネルギー事業を起こす考えはありません</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式		
質問順位	6	議席番号	21	質問者	本澤 節子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
3 市民の声	<p>かお尋ねします</p> <p>(1) 黒羽刑務所の移転が決まったようですが、跡地の利用について市としての対応を伺います。国有地のようですが市として譲り受け他に利用する考えがあるのか伺います</p> <p>(2) 障害者雇用率が4月より上がると聞きました。大田原市での民間、公共での雇用率と対策について伺います</p> <p>(3) 手話通訳者の育成は、視聴覚障害者にとって大切な事業です。大田原市ではどんな取り組みになっていますか。栃木県北会場(西那須野公民館)での手話通訳者講習会が中止の危険にあると聞きました。継続の要請など市としての対応を伺います</p> <p>(4) 合併後の旧黒羽町、旧湯津上村の、航空写真による課税客体事業は、住民間のトラブルを生じさせています。特別に予算を組み、地籍調査を実施し、課税の公平性を確保すべきと思うがどうか</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	7	議席番号	12
		質問者	中川 雅之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 関係人口を活用した地域活性化の推進について	<p>(1) 総務省では「関係人口」を活用し自治体の地域活性化を支援する事業に取り組むとしておりますが、本市でも積極的に事業を取り入れ地域活性化の推進を図るべきと考えるが、本市の考えをお伺いいたします</p> <p>(2) 総務省では、平成30年度「関係人口」を活用した地域活性化を目指す自治体をモデルとして公募を行う予定になっておりますが、本市でも積極的に手を挙げるべきと考えるが、本市の考えをお伺いいたします</p>
2 土地利用行政の展開に向けた、土地所有者不明への対応について	<p>(1) 本市における土地所有者不明の実態把握の現状及び今後の対応についてお伺いいたします</p> <p>(2) 土地所有者不明に対する問題点として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①市街地対策 ②農地対策 ③森林対策 ④固定資産税の徴収対策 ⑤公共事業対策 <p>についての本市の取り組み及び今後の対応についてお伺いいたします</p>
3 那須地区の将来を見据えた市町合併の推進について	<p>(1) 人口減少、超高齢化社会を迎え、那須地区の将来を考えた、市町合併の推進を図るべきと考えるが、市長及び本市の考えをお伺いいたします</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	8	議席番号	2
		質問者	印南 典子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 交通安全施策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 小中学生に対する交通安全教育の現状と課題について伺いたい (2) 自転車事故による被害者救済及び加害者の負担軽減のための施策について伺いたい (3) 交通事故の無い安全で安心な大田原市を実現するための施策について伺いたい
2 仕事、子育て両立支援事業について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 企業主導型保育事業の現状と本市と企業の連携について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	9	議席番号	6
		質問者	弓座 秀之

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 黒羽刑務所の22年春 廃止決定について	(1) 本市への影響を伺います (2) 今後の対応について伺います (3) 廃止後の跡地利用の国への要望について伺います
2 市水道の給水現状について	(1) 市水道の未給水地区、世帯解消について伺います (2) 自己水源確保の進め方について伺います (3) 未給水地区の安全な飲料水確保の観点から、買い水への補助について伺います
3 自動体外式除細動器(AED)の設置について	(1) AEDの市内施設の設置状況について伺います (2) 新たな設置について伺います

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	10	議席番号	1
		質問者	秋山 幸子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 国民健康保険新制度(都道府県単位化)について	<p>(1) 今年4月施行の国民健康保険新制度は、都道府県が市や町と共に保険者となり、県が財政運営の責任主体となります。市民生活の現状について伺います</p> <p>①平成29年度の国保加入世帯数と滞納世帯数 ②被保険者資格証明の交付世帯数 ③短期被保険者証の交付世帯数 ④法定国保減免制度の利用世帯数 ⑤法定外国保減免制度利用者世帯数 ⑥収入未済額と不納欠損額の過去5年間の推移と件数</p> <p>(2) 新制度で、市の国保の業務はどのように変わってしょうか伺います</p> <p>(3) 国保の加入者は、高齢者や退職者やその家族、パートやアルバイトなどの低所得者が多いため、所得に占める保険料が重いという実態があります。栃木県の国保収納率は、平成25年88.7%、全国46位。その中で、県への納付金は100%が義務付けられますが、県が決定する納付金を保険料で徴収できない場合は、どうされるのでしょうか伺います</p>
2 大田原市と国際医療福祉大学との連携協定について	<p>(1) 地方分権推進一括法により、機関委任事務の廃止で、地域の実情把握と住民の要望を理解し、的確な政策創りが求められています。一方、地域にある大学は、学校教育法の改定によって(第83条第2項)「大学は、その目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする」として、本市と国際医療福祉大学との間で、平成2</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式		
質問順位	10	議席番号	1	質問者	秋山 幸子

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
3 大田原市新庁舎竣工後のオープニング・セレモニーについて	<p>1年11月18日に連携協定を結んでいます。連携体制が整備されたことで、具体的にはどのような取り組みがあるか伺いたい</p> <p>(1) おおたわら国造りプランでは、文化・芸術振興として、市民の自主的な文化・芸能活動の強化、子どもたちが本物の芸術に触れ体験することをサポートするとあります。那須野が原ハーモニーホールでは、一般の合唱団や少年少女合唱団の育成講座や那須フィルハーモニー管弦楽団、ジュニアオーケストラなどがあります。市民の発表の場として、また、豊かな文化と創造の街大田原を市内外にアピールするため、新庁舎オープニング・セレモニー・コンサートを提案しますが、如何でしょうか伺います</p>

質問区分	一般質問	質問方式	一問一答方式
質問順位	11	議席番号	4
		質問者	鈴木 央

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 平成30年度の高齢者 施策について	(1) 制度改定について伺いたい (2) 大田原市高齢者福祉計画・介護保険事業計画あん しんプラン(第7期計画)について伺いたい
2 市公共施設について	(1) 平成29年度の利用状況について伺いたい (2) 今後の利用拡大について伺いたい

質問区分	一般質問	質問方式	一括質問一括答弁方式
質問順位	12	議席番号	22
		質問者	小野寺 尚武

質問事項	質問要旨(質問の具体的内容)
1 新年度予算と財政運営について	<p>(1) 新年度予算について「おおたわら国造りプラン」の「基本政策」の6項目のそれぞれの事業費を問う</p> <p>(2) 新年度予算では今後の財政運営で中長期的な視点から、財政構造の確立が図れるように努力するとしていたが</p>
2 中央公園に多目的構築物を	<p>(1) 市民からの要望の多い、多目的構造物(応急避難所・日除けに利用できる東屋風建物・イベントで利用できる)をつくるべき</p>
3 文化財行政について	<p>(1) 那須国造碑、上・下侍塚古墳群、古代の東山道の駅(うまや)跡等々、日本の考古学発祥の地と言われているこの地の周辺を遺跡公園として整備し、「史跡の大田原」として世に知らしめるべき</p> <p>(2) 以前も要望して、実現しなかった「大田原屋台まつり」を市無形民俗文化財に、「黒羽の常夜灯」を市有形文化財に至急すべき</p> <p>(3) 旧東野鉄道関連の貴重資料は現在どのように管理されているのか、また今後活かしていくのか</p>